

入園のしおり



社会福祉法人 藤の園

認定こども園 羊丘藤保育園

入園のご案内

1日も早く保育園に慣れて、安心して生活ができるよう職員一同心をこめて保育いたします。入園のしおり・園のしおり（重要事項説明）をご理解の上、保護者の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

<慣らしの保育について>

初めての場所、初めて接する大人の中で、安心して過ごすことを目的に行います。慣らし保育をするのは、「環境の変化」があるからです。無理なく保育園に慣れるよう、1～2週間程度を目安として少しずつ保育時間を延ばしていきます。初日は9時に登園し2時間くらいの保育をします。その後はお子さんの様子を見ながら職員と相談して降園時間を決めます。家庭の静かな環境とは異なった生活になりますので、環境の変化から体調を崩すこともあります。

園の生活リズムに慣れるには、ゆったりと徐々に慣れる必要があります。保護者の皆様のお仕事の都合があるかと思いますが、子どもが慣れていくためのものと捉えて調整をお願い致します。

<登園・通園について>

- ・毎日同じ時間に登園して下さい。
- ・インターフォンでクラス・名前を名乗って下さい。モニターで顔を確認して開錠しますので、モニターの方に顔を向けて「例：〇〇組の〇〇のお迎えに来ました。」とお話し下さい。
- ・遅れる時や欠席の時は9時10分までに連絡して下さい。9時30分からおやつや活動準備が始まります。9時10分以降、職員は玄関から離れ、保育に入ります。
9時10分までに給食人数集計を行います。連絡なしで遅れた時は給食の準備ができない事があります。また、食事提供の時間が決まっていますので、取り置きに対応できない場合もあります。事前に欠席が分かっている場合はお伝え下さい。無断欠席はないようにお願いします。
- ・登園時は親子で一緒に朝の挨拶をして、(生活習慣、事故防止のため)職員に預けて下さい。
- ・迎えは、迎え時間を伝えた上で、交通事情や残業、都合により早くなる遅くなる理由をお伝えください。
- ・誘拐等防止のためお迎えは園に届出をしている方に限ります。やむをえず変更の場合は必ず事前に連絡下さい。
- ・送迎時の確認のため、入園時には送迎の方の写真の提出をお願いします。児童票と同様に個人情報として管理します。
- ・また、未成年者（高校生以下）のお迎えはできません。
- ・保護者の都合で昼帰りする（登園時にお知らせ下さい）場合は午後1時までにお迎えにきて下さい。
- ・緊急の連絡があった際には、どなたか送迎できる方を決めておいて下さい。
- ・隣の羊丘中学校の通り抜け禁止となっています。

- ・お迎えの時間は外も暗く、冬場であれば雪も積もっています。

子どもは小さく見えにくいので、運転には充分気をつけて下さい。お子さんには保護者と一緒に行動することを教えてください。

<生活について 保護者へのお願い>

保育園の生活にはルールがあります。みんなが守って、共に過ごします。

- ・園だよりや手紙・掲示は必ずお読み下さい。
 - ・予定変更、お知らせなど玄関に掲示します。
 - ・時間外料金の袋や職員に手渡すものなどは、玄関の職員もしくは事務室へ届けるようお願いします。子どものかばんに入れたままにしないで下さい。
 - ・パジャマは、毎週金曜日（又は土曜日）に持ち帰り洗濯をして下さい。
 - ・布団カバーは、月の最終金曜日（又は土曜日）に職員がはずします。持ち帰り洗濯をして下さい。
月曜日にホールにあります布団にカバーを掛けて下さい。0歳児、1歳児は乳児室です。
 - ・持ち物にはすべて名前を書いて下さい。（名前のないものは落し物として玄関に提示保管しますが1週間後には片付けます）
 - ・ロッカーに掛けるもの（コート、ジャンパー、帽子など）には掛けやすいように掛け紐を必ず付けて下さい。子どもが自分で身支度をできるように準備をして下さい。
 - ・園内には、翌日の準備をして置いているものや、施錠されているところがあります。お迎えの時には必要のないところに立ち入らぬようにお願いします。
 - ・階段は大人と一緒に上り下りしてください。右側通行で、手すりを使用してください。
 - ・乳児クラスの保護者の方は、子どもが口に入れてしまう可能性があることから、持ち物（ピアス 大人の薬・錠剤 あめ 鍵 シール 髪飾りなど）の管理をお願いします。
 - ・朝食べたものが口に入ったままの登園は、誤嚥の危険につながるので、必ずご確認下さい。
 - ・自動ドアの開錠ボタンを子どもに押させないようにして下さい。また、送迎の際はお子さんと一緒に行動して下さい。
-
- ・保育園は公共の場となります。集団生活の場所ですので、周りを思いやるように子ども達へも伝えています。保護者の皆様も、同様に心配りをお願い致します。

<健康面について>

- ・保育園では集団生活のため、家庭とは異なる環境の中で配慮し、生活を送っています。脳の発達・心の安定のためには、食べる 眠る 排尿・排便 清潔 着脱 は基本とされる生活習慣で、幼児期には特に大切なことです。お子さんの成長・発達について心配な点、分からないことがありましたらいつでもご相談ください。
- ・園ではうつぶせ寝にしません。睡眠中の事故（SIDS）を起こさないよう、お子さんの

状態を把握しています。

個別対応をする病児保育は行っておりません。

集団生活の場ですので連絡が入りましたら早めの対応をお願いします。気になることやいつもと違うことがありましたら伝えてください。

- ・慢性の疾病（心臓病 肝臓病 ぜんそく アトピー性皮膚炎 中耳炎 常備薬 定期通院 アレルギー（食物 動物 ハウスダスト）等）がある場合は必ず結果を詳しくお知らせ下さい。
1歳半健診、3歳児健診など保健センターでの受診結果もその都度お知らせ下さい。
- ・登園前には、お子さんの健康状態（顔色 食欲 排泄等）を確認して下さい。
- ・健康状態がいつもと違う時（寝不足 機嫌が悪い 食欲不振 便秘 等）は、玄関で迎えている職員に必ず伝えて下さい。外遊びができない場合も保護者が直接伝えて下さい。
- ・熱っぽい、下痢をしている、その他集団生活が困難と思われる場合は登園できません。
- ・感染予防対策として、札幌市の感染予防マニュアルのもと、園児の嘔吐・水溶性の下痢の処理、二次感染防止対策を行います。ノロウイルスに限らず、吐しゃ物にはウイルス等が大量に含まれていることが考えられることから、保育園で汚れを流すことはせず、袋を二重にして密閉して保護者の皆様に持ち帰っていただいています。血液の汚れについても同様に家庭での処理をお願いします。なお、保育園は集団保育のため、感染予防策を行っていても感染症にかかるリスクがあります。お子さんの状態がいつも通りに戻ってからの登園をお願いします。
- ・予防接種は体調の良い時にうけておきましょう。
予防接種を受けたり健康状態で新たな記載が必要な時には、追加や書き換えを申し出て下さい。
- ・健診（10か月 1歳半 2歳 3歳 5歳）には行くようにしましょう。発達について保健センターや療育機関と連携を図っています。言葉の遅れ、知的な理解と運動機能のバランス、コミュニケーションなど気になるところは、療育機関に相談していきましょう。早期の療育が発達の手助けになります。集団生活である保育園を基盤としながら進めていきますので、ご相談下さい。発達の伸びがどのように進んでいるか一人ひとりのねらいや課題があります。個人差もありながら、同じ年齢の子がどのような発達を踏んでいるのか、ご相談ください。
- ・薬はお預かりできません。医師の指示がありましたらご相談下さい。
- ・伝染する恐れのある病気の場合は登園停止です。医師が治癒したことの証明（許可）を書く場合がありますので、2種類の書類を持って受診してください。予備の許可書は園にあります。

《法定伝染病など》

溶連菌感染症	伝染性膿痂疹	流行性角結膜炎（はやり目）
マイコプラズマ肺炎	麻疹（はしか）	風疹（三日はしか）
水痘（水ぼうそう）	インフルエンザ	ウイルス性胃腸炎
手足口病	伝染性紅斑（りんご病）	ヘルパンギーナ
咽頭結膜炎（プール熱）	百日咳	伝染性軟属腫（水いぼ）
腸管出血性大腸菌感染症	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	RSウイルス感染症
新型コロナウイルス感染症		

- ・手足の爪は常に短く切ってください。

- ・月1回実施の身体測定の結果は翌日お知らせします。
- ・子どもの健康は家庭の様子と関わります。長期出張、職場が変わった等、何かありましたら事情をお伝えください。子育ての悩みでも何かありましたら、ゆっくりお話しをうかがいますので、園長室へお越しください。

<保育について>

日々の生活を中心としています。小さいうちは自分中心ですが、大きくなるにつれ相手の存在に気づき、思うようにならないこともたくさん経験していきます。

2歳児以上の保育は、月水金が10:00から年齢別保育、火木土は年齢が混ざった自由保育（フリー保育）です。年齢によって発達が異なりますので発達に合わせた活動（運動・製作・音楽など偏ることなく）を保育計画の中で進めていきます。

0, 1歳児は毎日年齢保育を基本としています。

心身の発達が未熟な子どもはけがをします。また、友だちとのトラブルも起こります。

自分でよける力や上手な転び方ができるように、運動遊びや生活を通して自分の身体を自分で守ることも教えていきます。また、友だちと仲良く過ごせるように、相手を思いやる気持ちを育てるよう保育しています。

<食について>

札幌市保育所給食・基準献立を使用します。行事食の変更もあります。仕入れや状況により、予定の献立と変わることがあります。玄関に実施給食を展示しておりますのでご確認ください。札幌市の通知により切り方を変えたり、食材の使用が変わることもあります。（例：食べづらい食材はのどに詰まる危険があるため保育園では使用を避ける食材がある、ミニトマトをカットして提供する、生地の固さを解消するため卵の使用量を増やした献立になるなど）。

普段からたくさん口の中に入れる、丸飲みする、ではなく落ち着いた環境でゆっくり食べさせ、しっかり歯を使って噛んでいく（脳にも大切なこと）習慣をつけて下さい。

・家庭から持参する主食（3歳以上）について

子どもの口に合った無理なく食べられる量にして下さい。家庭から持参する主食は、家庭で食べているものを毎日持参してください。

○以下のものは保育園に持ってこれません。

コロンとした丸々口の中に入ってしまいうサイズのパン 噛み切れないフランスパンなどの固いパン 栄養バランスが崩れる菓子パン

焼きそばなどの麺類 炊き込みごはん チャーハン ちらし寿司 冷蔵庫での保管ではないため生もの（いくら すじこなど）、噛み切れないほどの大きさののり等は控えるようにしてください。梅干しを添える場合には種はとり除いてきて下さい。ふりかけはご飯にかけてください。

・食物アレルギー

入園まで食物アレルギーと診断されたことがなく、体調が良好な時には現れない反応も、風邪気味や寝不足、不調の時には反応（皮膚症状 粘膜症状 呼吸器症状 消化器症状 神経症状 循環器症状など）がでることがあります。普段から小児科などで相談しお子さんの体質を把握し、保育園にお伝え下さい。

使用する食材の中で、アレルギー等のため食べられないものがありましたら、医師の診断に基づき、除去食対応を行います。代替食の指示がある場合は、医師に確認し書類に記入して下さい。代替食の提供を行います。除去の必要がなくなった場合にはお知らせください。なお、保護者の自己判断による除去はできません。

牛乳アレルギーの乳幼児には、アレルギー用調整粉乳を授乳します。

子どもが初めて食べる食品については、家庭で安全に食べられることを確認してから、保育所で提供を開始することが基本となっています。保育園で初めて食べるということはありません。毎月の献立表を確認し、家庭で試してから保育園で食べるようにして下さい。

<保護者からの連絡>

確認の電話を職場に何度も入れなくて済むように（慣らしの時期や緊急時ではなく）、連絡すべき内容はお伝え下さい。外勤などの時にも連絡して下さい。在宅勤務の場合もその都度お知らせください。

急な発熱などで職場に電話をする場合もあります。

また、緊急連絡先は児童票を見てかけていきます。電話番号など児童票記載の内容に変更がありましたら、必ず連絡ください。

<お知らせ>

平成30年7月健康増進法の改正により、令和元年（2019年）7月1日から、原則敷地内禁煙となっております。園内・園外 禁煙をお守り下さい。

<服装などについて>

・2歳児以上（もも組、ちゅうりっぷ組、ゆり組、ふじ組）は名札があります。

・着脱しやすく、活動しやすい服装、汚れても良い服装で登園してください。

もこもこの厚みがありすぎる服装は熱がこもりますので、避けて下さい。

保育園は活動する場となります。戸外遊びや散歩をしますので、華美な服装は妨げになります。

動きにくい時には引き出しに入っている衣類に取り替えることがあります。

乳児クラスのオーバーオールや、パーカー（フードが首にひっかかって危ないです）、厚みがありすぎる服装は控えて下さい。

保育園ではかけっこ 鉄棒 マットなど様々な運動遊びをします。チュール素材の服は穴があいた

りひっかかったり活動には適しません。小さな飾りがついているものは、壊れやすく落としやすいので避けて下さい。髪の毛を結ぶゴムもカチューシャも同様です。

- ・日差しをさえぎるためと、頭の保護のために毎日帽子をかぶって登園してください。帽子はあごひもを必ずつけてください。

ピンバッチや飾りとしてついているような長いひもは、危ないので保育園では使えません。

- ・子どもは運動遊びなどで汗をかきます。屋内外で衣服の調整ができるように準備をお願いします。
- ・園でお貸しした衣類などは、洗濯をして玄関にいる職員にお返し下さい。
- ・全ての持ち物にわかりやすく記名をして下さい。名前のない場合の紛失は責任を負いかねます。名前のつけられない小さなゴム（ビニールの輪ゴムのようなもの）は避けてください。

§ 入園までに準備していただく物 §

保育園で使用するもの（カバン 衣類等）は、子どもが一人で扱いやすいものを用意して下さい。やりたい意欲を高め、できた喜びを感じ、習慣として身につけていきます。

<毎日の登園に必要な物>

通園カバン

まち付きの肩にかけるもの。（0歳児・1歳児は不要）

キーホルダーはつけないでください。高価なもの・園に必要なもの持っていないものは持ってこれません。カバンの中には、子どもが使うものだけが入りますので、保護者のものは入れないでください。

- 1 主食のみをお弁当箱に入れる（3歳児・4歳児・5歳児）
お弁当箱を購入の際、アルミはさけて（ごはん粒が取れにくい）ふたは開けやすい物にして下さい。
- 2 お弁当包みは自分で結べるように練習しますので、薄手で大きめのハンカチを用意して下さい。（お弁当バンドは不要）
- 3 はし箱・はし・スプーン・フォーク（2・3歳児クラス 箸は不要）
4歳児クラス・はしは使えるようになってからにしますので、相談してから保育園に持ってきていただきます。
- 4 おしぼり（乾いたままケースに入れる）
- 5 コップと歯ブラシ
（コップと一緒にきんちゃくの袋に入れる。歯ブラシキャップは不要）
- 6 エプロン（2歳児のみ） 記名をしたビニールの袋に入れてください。

帽子

散歩や外遊びで必ずかぶります。風に飛ばされないようゴムのあごひもはつけて下さい。飾りとしての首ひもや、缶バッジなどは転んだ時に危ないのでつけないで下さい。

ジャンパー

季節に応じて変えてください。

連絡ノート 0歳児・1歳児のみ（園で用意します）。

ノートは必ず毎朝、指定の場所に置いてください。ノートの後ろのページは個人情報なので記入しないでください。帰りには忘れずにお持ち帰りください。個人情報なので他のお子さんの連絡ノートを間違えて持ち帰ることのないように、お気をつけください。

土日の休みの日も状態を把握するため、毎日記入してください。園からはミルク・排尿・便の状態など記入します。

体調に関わることは特に、口頭でも担任に詳しくお伝えください。

（例：おでかけで寝不足 休み中に受診した（座薬を使用した）、どこかにぶつけてけがをした 薬を飲んで登園している 救急車を呼んで受診した など）

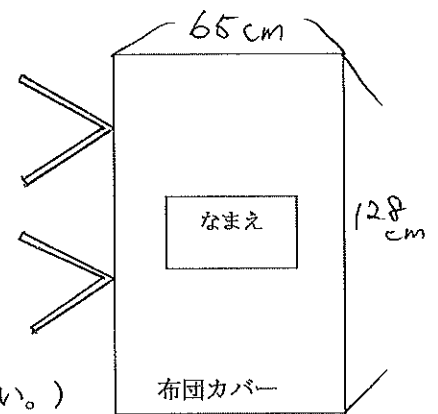
2歳児クラスは、連絡ノートがなくなります。口頭で話していくようになります。

家庭の様子・保育園の様子、互いに伝え合いましょう。

<午睡に必要な物>

○ 敷き布団カバー

- ・ 布団は保育園で用意してお貸しいたします。
- ・ カバーをお作りください。
- ・ 名前は別布に書き中央に縫い付けます。
- ・ 布団の入り口には紐を付けて下さい。（大きくなると自分でひもを結ぶ練習をしますので長め 25cm 位にして下さい。）



○ 掛け布団

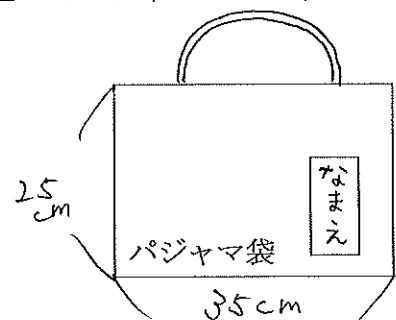
- ・ 綿毛布か薄手の毛布を二つ折りにして周りを閉じて縫い合わせて下さい。
- ・ 名前は別布に書き中央に縫い付けます。

○ 掛け布団カバー

- ・ ご家庭の毛布に合わせた大きさでお作り下さい。
- ・ 入り口の紐と名前は敷き布団のカバーと同じくして下さい。

○ パジャマ袋 （0歳児・1歳児は不要）

- ・ パジャマをいれて引き出しにしまえます。厚地のものは入りきりません。
子どもと大人の体温の違いによりもこもこパジャマや厚地のキルティングパジャマは発汗する子どもには適しませんので避けてください。
- ・ 名前は別布に書き縫い付けて下さい。



○ パジャマ （0歳児・1歳児は不要）

- ・ 季節に合わせた物、着脱しやすい物を用意して下さい。

0・1歳児は、上下つながっているロンパースの下着で寝ますので、登園時には着てきて下さい。冬は上衣を着たまま寝ます。眠る時には事故防止（SIDS・突然死症候群を防ぐ）のためにも、もこもこ衣類は脱いで眠ります。

○ 大きめのバスタオル

- ・ 夏の暑い時期に掛けて寝ます。
- ・ 使用する季節になりましたらお知らせ致します。

<その他>

○ 着替えの衣類

0・1歳児 … 着替えは引き出し、ジャンパー・帽子は服掛けを使います。

2・3歳児 … ロッカーを使います。

パジャマは引き出し、着替え・紙パンツはロッカーのかごの中に入れて下さい。

紙パンツには、お尻部分に名前をはっきり書いて、5枚くらい入れて置いて下さい。

*布パンツに移行しましたら、かごを外し、着替えはパジャマと一緒に引き出しの中に入れるよう変わります。

4・5歳児 … 着替えとパジャマは引き出し、かばん・ジャンパー・帽子は服掛けを使います。

- ・ パンツ・シャツ・上着・ズボン・靴下の替えをいつも引き出しにいれておいて下さい。
季節、成長に応じて取り替えてください。
- ・ 0・1歳児（つぼみ組 たんぽぽ組）は、引き出しによだれかけ2枚、着替え2組、紙おむつ6枚、エプロン3枚（1枚ずつビニール袋に入れる）を入れてください。ビニール袋は上の方の口をしぼるので、名前は1枚ずつ下の方に大きめにペンで記名をして下さい。同じ名前のお子さんもクラスにはいますので、フルネームで書いて下さい。（名前ははんこでもよいですが、大きめにしてわかりやすいようにして下さい。）帰りは汚れものが戸棚に入っていますので、忘れずにお持ち帰りください。

○ ビニール袋

- ・ 汚れ物を持ち帰るための袋です。スーパーの買い物袋（はっきりと名前を書いて）を常に2、3枚引き出しに入れておいて下さい。
使用済の紙おむつは、保育園で処分し負担します。

○ 園庭で遊ぶ外靴

- ・ クラスの靴箱に置いておくものです。戸外遊びや散歩時に使います。
集めるときにお知らせします。
自分で着脱できて運動しやすい靴（マジックテープでしっかりと足首がとまる、かかとが安定したもの）を用意して下さい。時期を見て靴が小さくなった時には取り替えてください。

- ・ 冬は登園した時の長靴で戸外遊びをします。

<登園 降園>

時期や活動内容によっては場所が違う（例えば外遊びが始まっている）こともあります。登園した旨を職員と顔を合わせて確認して下さい。朝の挨拶と視診を行います。

靴をしまう、かばんを持つなど年齢に応じて、子どもが行えるよう促していきましょう。

車はもちろん、自転車で保育園の送迎をされる場合もスピードに気をつけてください。歩いている子どもが危なくないように、大人も急に飛び出すことのないように周囲をご確認下さい。

平日（月～金）

○7:00～8:30 の登園の皆様 …… 職員が玄関に立っていない時間帯です。

玄関で自分の名前の靴入れを探してください。お子様の靴を入れ、保護者の皆様も靴を脱いで、横の保護者用の靴箱へ入れて下さい。

* 0 歳児（つぼみ組）、1 歳児（たんぽぽ組）は自分のクラスのお部屋の中で身支度をしてください。たんぽぽ室にお子様を連れてきて、職員に声をかけ連絡事項を伝えてください。

保護者と職員が顔を合わせずに子どもだけを保育室に入れることはしないで下さい。

* 2 歳児（もも組）、3 歳児（ちゅうりっぷ組）、4 歳児（ゆり組）、5 歳児（ふじ組）は、親子で2階へ上がってください。かばんを置いて身支度をお願い致します。親子でまた下に降りて、たんぽぽ室にお子さんを連れてきて、職員に声をかけ連絡事項を伝えてください。

保護者と職員が顔を合わせずに子どもだけを保育室に入れることはしないで下さい。

○8:30～9:10 の登園の皆様 …… 職員が玄関に立ちます。

玄関で自分の名前の靴入れを探してください。お子様の靴を入れたら、保護者の皆様も靴を脱いで、横の保護者用の靴箱へ入れて下さい。

* 0 歳児（つぼみ組）、1 歳児（たんぽぽ組）は自分のクラスのお部屋の中で身支度をしてください。

終わりましたら、0 歳児はつぼみ室、1 歳児はたんぽぽ室へお子様を連れてきて、職員に声をかけ連絡事項を伝えてください。保護者と職員が顔を合わせずに子どもだけを保育室に入れることはしないで下さい。

* 2 歳児（もも組） 3 歳児（ちゅうりっぷ組） 4 歳児（ゆり組） 5 歳児（ふじ組）は、親子で2階へ上がってください。かばんを置いて身支度をしたら、2 階の遊びが始まっているところへ連れてきて、職員に声をかけてください。連絡事項は、玄関に立っている職員へお願いします。

土曜日

○7:00～9:10 登園の皆様

*土曜日は2階に行かず、1階玄関フロアで身支度をしたら、子ども達の遊びが始まっているところへ連れてきて、職員に声をかけ連絡事項を伝えてください。保護者と職員が顔を合わせずに子どもだけを保育室に入れることはしないで下さい。

<玄関の施錠について>

保育園の玄関は、終日(一日中) 防犯のため施錠をしております。玄関のインターフォンの前で顔を見せて、ゆっくりと大きな声でクラス名とお子さんの名前を伝えてください。中のモニターで確認して解錠いたします。事故防止のためですので、前の方が開いて入ったとしても、一緒に入らずに名乗ってください。

万が一、不審な人が入ってこようとした時は職員にお知らせください。ご協力をお願いします。お帰りの際は右壁の解錠ボタンを押して下さい。

安全のための施錠ですので子どもには絶対に押させないで下さい。

帰りには子どもが飛び出していないように、大人と一緒に帰り下さい。

☆☆☆ お 願 い ☆☆☆

- ・ 児童票記載の保護者の住所・勤務先・電話番号が変わった時は、すぐにお知らせください。
- ・ 保育園を退園する時は1か月前までに退園届を役所に提出することになっています。
用紙は園にありますので申し出て下さい。
- ・ 保育園への提出期限の書類などは、〆切をお守りください。
また、業者が行います写真販売は、締め切り後の受け付けはできませんのでご注意ください。

<その他>

- ・ 職員は行政指導及び当法人の規程に基づいての勤務となります。
保育の妨げ、またはハラスメントにつながるような言動はしないで下さい。
- ・ 保育時間が長いため、職員は時差出勤で保育しております。
勤務時間も管理されていますので、19時を過ぎてしまうなど、開所時間外の保育がないようお願いいたします。

<一日の保育の流れ>

乳児クラス

0歳児（つぼみ組）		1歳児（たんぽぽ組）	
7:00	登園 挨拶 視診 自由遊び	7:00	登園 挨拶 視診 自由遊び
8:00		8:00	
9:00			排泄
	おむつ交換	9:30	おやつ 排泄
10:00	日光浴・外気浴 など	10:00	室内遊び 戸外遊び 散歩など
	おむつ交換		排泄
10:30	食事	11:00	食事 排泄 着替え
11:00	おむつ交換		
12:00	ミルク	12:00	↑
	↑		午
13:00	午	13:00	睡
	睡		↓
14:00	↓	14:00	
	おむつ交換	14:30	目覚めた順に、排泄 着替え
15:00	午後食・おやつ	15:00	おやつ
			排泄
16:00	ミルク（随時お迎えを待つ）	16:00	（随時お迎えを待つ）
	自由遊び		排泄
	おむつ交換	17:00	
17:00			
18:00	時間外保育	18:00	時間外保育 おやつ
	自由遊び		自由遊び
19:00	保育終了	19:00	保育終了
	*個々の生活リズムに合わせて 保育を行います		*月齢に応じて、2階で幼児と一緒に活動することもあります

* はじめは、ミルク おやつ 離乳食 睡眠 排泄（おむつ交換）個々の成長に合わせて。

< 一日の保育の流れ >

幼児クラス

2歳児（もも組）		3～5歳児（ちゅうりっぷ組 ゆり組 ふじ組）	
7:00	登園 挨拶 視診 自由遊び	7:00	登園 挨拶 視診 自由遊び
8:00		8:00	
8:30	戸外遊び 室内遊び 排泄	8:30	戸外遊び 室内遊び
9:30	おやつ	9:00	*1号認定こども登園
9:50	片付け 排泄	9:50	
10:00	朝の集まり	10:00	片付け 排泄
10:20	年齢別設定保育	10:20	朝の集まり 年齢別設定保育
10:50	片付け 排泄	10:50	
11:00	食事準備	11:00	片付け 排泄
11:15	食事 片付け はみがき 排泄 午睡準備 着替え	11:30	食事支度 食事 片付け はみがき
12:00	↑ 午 睡 ↓	12:00	排泄 午睡準備 着替え ↑ 午 睡 ↓
14:30	目覚め 排泄 着替え	14:30	目覚め 排泄 着替え
15:00	おやつ	15:00	おやつ *1号認定こども終了
16:00	帰りの集会	16:00	
16:20	排泄 自由遊び	16:20	帰りの集会 排泄 自由遊び
17:20	排泄		
17:40	片付け 絵本	17:40	
18:00	時間外保育 おやつ 自由遊び	18:00	排泄 片付け 絵本 時間外保育 おやつ
19:00	保育終了	19:00	自由遊び 保育終了

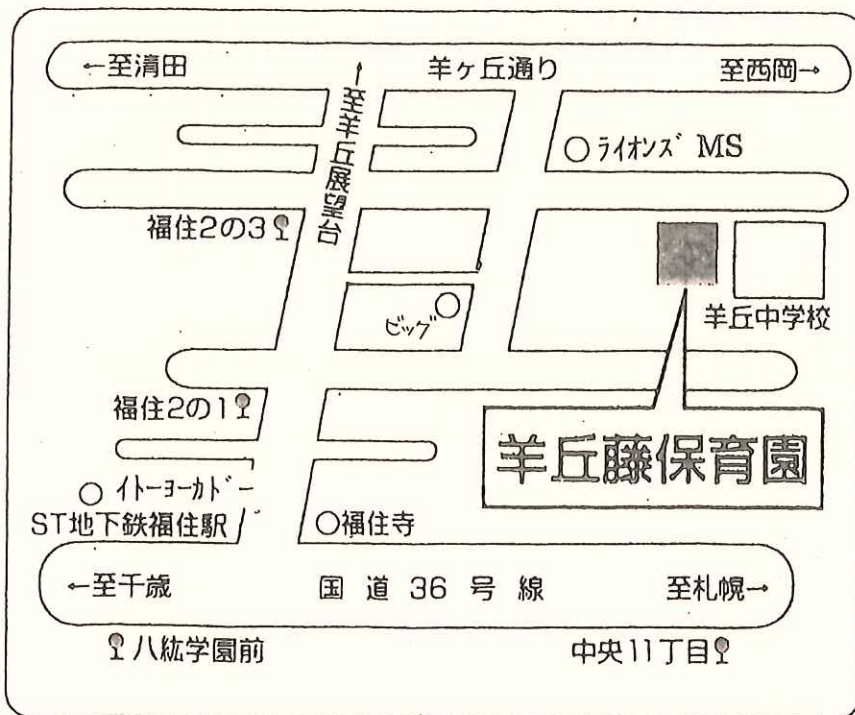
*月・水・金曜日は上記通り

*火・木・土曜日は年齢別設定保育をしないで自由選択遊びを続けます。

※上記は気候・行事・出席状況（風邪などの流行）などによって変更します。

年齢によって時間のずれがあります

園までの略図



交通機関 地下鉄東豊線「福住駅」より徒歩10分

〒062-0041

札幌市豊平区福住1条3丁目9-30

TEL011-851-1238

FAX011-851-1262

